

- 節目：間もなく新しいステージ
目を輝かせて向かっていく姿を期待

- 1 年間を振り返って自分は何が変わったか
 - ・他者からの評価は自己評価のための道具
 - ・自己評価を基に自己の在り方、生き方を自分で決める
 - ・「選択と決断、自己決定」ができるか

- 視野を大きく持つこと
 - －高校生であり社会の一員、市民でもある
 - －社会に目を向けること、変化に敏感であること
 - －そして何より将来のこの国や世界を動かしていく「可能性の塊」

- 「継続は力なり」
 - ・日々の変化は目に見えない
 - ・継続することによって、ある日突然に「蛙の三段跳び」が起きる
 - ・継続には「我慢」
 - ・高校生という時間：長い人生の中の一瞬